

# 第5弾新型コロナ感染症対策 公共施設関連を中心に設備を拡充します

市内事業者への支援を継続して行うとともに、公共施設への感染症対策設備の導入を支援し、感染リスク軽減のための対策の充実を図ります

- 1 事業継続の支援（第2弾）【商工観光流通課】**  
 11月から2月までのいずれか1カ月の売り上げが前年同月比で30%以上減少した中小企業者に対し、30万円を支援します。持続化給付金を受給した事業者も申請できます。
- 2 医療機関での感染防止支援【健康福祉企画課】**  
 市内民間医療機関の新型コロナウイルス感染症対策に対し、50万円を支援します。
- 3 路線バスのICカードシステム整備を支援【政策推進課】**  
 市内を運行する路線バス事業者に対し、交通系ICカードシステム整備にかかる費用の一部を支援します。
- 4 公共施設の管理運営体制を維持するための支援【総務課】**  
 指定管理者に対し、施設の管理運営の継続に要する経費と新型コロナウイルス感染症対策に要する経費を支援します。
- 5 公共施設の空調設備を整備【生涯学習課】**  
 新型コロナウイルス感染症対策として、金田一コミュニティセンターをはじめとした施設に空調設備を整備します。
- 6 小中学校に加湿器を整備【教育企画課】**  
 新型コロナウイルス感染症対策として、市内小中学校教室に加湿器を整備します。
- 7 児童の学力向上のため学習用ドリルソフトを導入【教育企画課】**  
 学習用ドリルソフトを導入し、児童1人1台タブレット端末を活用した、より効果的で効率的な学習ができる環境を整備します。

## 【国・県の補助による支援】

- ▶ひとり親世帯への支援【子育て支援課】**  
 ひとり親世帯に対して5万円、第2子以降は1人につき3万円を支援します。
- ▶家賃補助【商工観光流通課】**  
 飲食業、小売業、宿泊業、サービス業および運輸業を営む事業者で11月から1月までのいずれか1カ月の売り上げが30%以上減少した場合、1カ月10万円で3カ月分を限度に2分の1を支援します。



二戸市長 藤原 淳

## 新年のご挨拶

あけましておめでとうございませう。年頭にあたり、謹んでごあいさつ申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症により、飲食店の営業縮小や宿泊業の営業自粛、交通機関の利用減など、まさに暗い影を落としました。

市は、市民の暮らしの安全と安心の確保ならびに地域経済の維持のため、事業者の持続化支援や公共施設への感染対策、子育て世代への臨時給付などを行いました。また、「新しい生活様式」への対応として、光ファイバー整備や小中学校のICT環境整備、事業者の業態転換や感染症に対応した地

域イベントなどへの支援を行っているところで、感染症の拡大により、市民生活に不安が広がる中、企業や団体の皆様から「一緒にがんばりましょう」と、相次ぐご支援をいただきました。改めまして心から御礼申し上げます。

また、飲食店によるテイクアウトの展開や、市民発案によるイベントが各地で開催されるなど、徐々に活気が戻ってきたまちの様子に、柔軟でたくましい市民力を実感しました。

加えて昨年は、八幡平市とともに「奥南部」漆物語りが、日本遺産認定を受けたほか、本市の漆生産・精製技術を含む「伝統建築工匠の技」が、ユネスコ無形文化遺産に登録されるなど、新たな光もさしてまいりました。

さて本年は、第二次二戸市総合計画10年間の折り返しとなる、後期基本計画が開始いたします。

これまで、公民連携によるまちづくりや産業振興、子育て支援や地域防災力の

向上などを進めてまいりましたが、後期5年間においては、新型コロナウイルス感染症収束後の将来を、人口減少に伴う社会情勢の変化を見据えながら、30年後の未来像「人が輝き、未来をひらくまち」の「への」の実現に向け、工夫を重ねていかなければなりません。

公民連携まち再生事業では、まちづくりの中核を担う金田一温泉「カダテルラス」と公園の一体整備を推進すると共に、第二期整備が進む丸戸城跡では、歴史と文化を生かした魅力の創造に取り組んでまいります。

また、大改修を終えた天台寺では、新しい発想を力に、人の流れとにぎわいを生み出してまいります。

浄法寺漆については、日本遺産認定およびユネスコ無形文化遺産登録を励みに、一貫生産体制の確立と産業化に向けた人材の育成、原木の確保・管理などに注力してまいります。

防災・減災事業では、第二期国土強靱化地域計画に

基づく市道の法面補修など生活に直結する環境整備を進め、災害に強いまちづくりを進めてまいります。

区画整理事業において、坊ノ木市民会館線の改良整備ならびに二戸駅前広場の整備、公民館の新築移転により、二戸駅東口の利便性向上と、駅前地区の活性化を図ります。

このほか、本年に延期された東京オリンピック・パラリンピック競技大会における、ガボン共和国のホストタウンとして、大会を盛り上げてまいります。

思わぬ状況に翻弄された昨年でしたが、市民の皆様が希望をもち、元気に暮らせるよう、一層努力を重ねる所存です。まだまだ新型コロナウイルス感染症の影響が続くと思いますが、力を合わせ一緒にがんばりましょう。

結びに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

令和3年元旦

## 広報への 1月1日号 CONTENTS -目次-

20	祝 ユネスコ無形文化遺産登録決定	03	第5弾新型コロナ感染症対策
19	休日当番医、慶弔など	02	新年のご挨拶
18	こみゆにTeaたいむ	01	漆掻きの技術が世界遺産へ
17	小さな美術館		
16	こしゃーる、図書館情報		
15	ぼうさいナビ		
14	きらり！明日の風		
12	News & Information		
10	にのへトピックス		
04	特集 公民連携事業		
	山田 廉さん		



亀磨くんイラスト きり光乗